

日本心血管理学療法学会「COVID-19 関連情報特別チーム」
海外の専門情報

No.41

| | |
|-------------------------------|--|
| 調査者 | 小久保 徹、井澤 和大、加藤 倫卓 |
| 情報ソースの刊行日 | 2020年3月28日 |
| 情報ソースの調査日 | 2020年5月12日 |
| 日本理学療法士学会 HP に公開された日 | 2020年5月20日 |
| 日本語タイトル | 先天性心疾患に焦点を当てた新型コロナウイルス 2019 (COVID-19) の心臓血管系への負荷 |
| 情報ソース | Tan W, et al. The cardiovascular burden of coronavirus disease 2019 (COVID-19) with a focus on congenital heart disease. Int J Cardiol. 2020 Jun 15; 309: 70-77. |
| 情報のカテゴリー | 心疾患全般 |
| 発信地域 | 北アメリカ(米国) |
| DOI | 10.1016/j.ijcard.2020.03.063. |
| URL | https://www.internationaljournalofcardiology.com/article/S0167-5273(20)31593-X/pdf |
| 要約 | <ul style="list-style-type: none"> 先天性心疾患を含めた心疾患患者に焦点を当てた新型コロナウイルスの心臓血管系への負荷について示されている。 心臓血管疾患を有する患者は、SARS-CoV-2 による COVID-19 罹患率および死亡率のリスクは高い。 COVID-19 に関する管理・戦略として、成人患者および成人心臓血管疾患患者に対するガイドラインを適応することが推奨されている。 COVID-19 に関する研究では、先天性心疾患の患者は含まれていない。しかし、先天性心疾患患者は、COVID-19 による合併症のリスクが高い。 複雑な先天性心疾患患者は COVID-19 の感染により、機能的予備能力の低下により、予後不良となるリスクが高い。 |
| 最も注目するポイント 理学療法にどのように役立つか？ | <ul style="list-style-type: none"> 先天性心疾患患者は、重症化するリスクが高い。 リスクが高いことを認識した上で、理学療法介入ならびに患者教育を行う必要がある。 |